

平成 29 年度

土木部

重点施策・事業の進捗状況

(1) 枚方市総合交通計画の策定

目標	本市の将来都市像の実現を図る観点から、交通事業とまちづくりが連携した総合的かつ計画的な交通施策として、「枚方市総合交通計画」の策定に向けた取り組みを進めます。
取り組み	市民や各交通関係機関が参画する協議会を適宜開催し、必要となる施策や事業、また推進体制等について議論を行い、平成 29 年度末に計画を策定します。 平成 29 年度当初予算：12,375 千円

9 月末の
進捗状況
【○】

第 4 回枚方市総合交通計画協議会を開催し、計画において必要となる施策や事業の洗い出しを行った。また、それらに関係する事業者との協議を適宜進めている。

(2) 都市計画道路整備事業

目標	都市基盤として安全・快適で活力を生む道路交通網の整備に取り組みます。
取り組み	本市の道路ネットワークの軸となる都市計画道路については、安全で円滑な交通環境を構築するため、新名神高速道路や第二京阪道路へアクセスする牧野長尾線や長尾杉線、さらに緊急時の避難経路や輸送経路、また、安全な歩行空間の確保に繋がる御殿山小倉線や中振交野線の整備を計画的に進めます。新名神高速道路並びにアクセス道路となる内里高野道線及び淀川を渡河する牧野高槻線については、事業者に対して周辺環境に十分配慮した道路として整備されるよう働きかけを行い、早期完成に向け取り組みます。 平成 29 年度当初予算：2,134,884 千円（都市計画道路整備事業）

9 月末の
進捗状況
【○】

都市計画道路について、牧野長尾線は、鉄道との交差部の架道橋新設工事を実施しており、長尾杉線については、杉工区の詳細設計及び用地測量に着手し、用地測量に係る地元説明会を開催した。
中振交野線及び御殿山小倉線については、今年度実施区間の工事着手、また、用地の買戻しを行った。
新名神高速道路並びにアクセス道路となる内里高野道線及び淀川を渡河する牧野高槻線については、事業者に対し周辺環境に十分配慮した道路として着実に整備されるよう働きかけを行っている。

(3) 市内主要駅周辺の交通環境の改善

目標

市内主要駅（枚方市駅、御殿山駅、樟葉駅）周辺の交通混雑や公共交通の利用環境、また、安全・安心な歩行空間など、交通環境の改善に向け取り組みます。

取り組み

枚方市駅周辺については、枚方市駅周辺再整備ビジョンの将来像を見据え、引き続き、（仮称）総合文化芸術センターへの歩行者動線の強化や駅高架下道路等を活用したバスを中心とする公共交通の環境改善、また、天野川に沿った外周道路の暫定整備に向けた検討を進めます。

《枚方市駅周辺の交通に係る取り組み箇所図》



樟葉駅周辺については、駅前ロータリーの交通環境の改善に向けた整備に係る基本設計に着手し、また、御殿山駅周辺については、御殿山踏切の安全対策など歩行者や駅利用者の安全・安心な歩行空間の確保に向け、関係機関との協議を進めます。

平成 29 年度当初予算：5,000 千円（樟葉駅前ロータリー渋滞解消計画策定・推進事業）

9 月末の
進捗状況
【〇】

（仮称）総合文化芸術センターへの歩行者動線の強化や枚方市駅周辺の公共交通の環境改善、また、天野川に沿った外周道路の暫定整備に向けた詳細設計及び用地測量を実施しており、交通管理者や河川管理者など、関係機関との協議を行っている。樟葉駅周辺については、委託業務を発注し基本設計に着手している。また、御殿山駅周辺については、検討素案の作成に向けて関係機関との意見交換会を開催した。

(4) 安全・安心な交通環境の創出

目標	安全・安心な交通環境の創出を図るため、通学路の安全対策や自転車通行空間の創出に向け取り組みます。
取り組み	通学路等の安全対策としては、安全な歩行空間の確保を図るため、「通学路交通安全プログラム」に基づき、第一藤阪踏切や中宮第2号線の拡幅工事、また、尊延寺狭戸線、磯島第4号線他の歩道整備を進めるとともに、引き続き藤阪駅周辺の歩道のバリアフリー化工事を進めます。あわせて、段差が大きい歩道の改良に向けた検討を行います。また、(仮称)枚方市主要鉄道駅周辺自転車ネットワーク計画を策定するとともに、安全で快適な自転車通行空間の確保に向けた実施設計に着手します。
	平成29年度当初予算：36,477千円(中宮第2号線拡幅事業)、6,500千円(尊延寺狭戸線歩道設置事業)、21,000千円(磯島第4号線他歩道整備事業)、18,000千円(交通バリアフリー道路整備事業)、19,100千円(踏切道交通安全対策事業)、8,100千円(自転車通行空間整備事業)

9月末の 進捗状況 【〇】

第一藤阪踏切については、用地取得完了区間の工事発注を予定。中宮第2号線拡幅事業、尊延寺狭戸線歩道設置事業及び交通バリアフリー道路整備事業については、工事を発注し、着手している。自転車通行空間整備事業及び磯島第4号線他道路整備事業については、委託業務を発注し設計に着手している。

「枚方市主要鉄道駅周辺自転車ネットワーク計画」については、パブリックコメントを経て7月に策定した。

(5) 道路・公園等の効率的・効果的な維持管理

目標	道路・公園等施設の安全性と機能性を維持するため策定した長寿命化計画に基づき、計画的な改修・更新を進めるとともに、効率的・効果的な維持管理を図ります。
取り組み	道路や公園などの機能や安全性を確保するため、道路・公園等施設の長寿命化計画に基づき、国の補助金を活用しながら更新、改築等を行うとともに、これらの施設の異常や支障箇所の早期発見を目的に各関係機関との連携や部内でも引き続き定期的なパトロールを行うなど、迅速な対応に努めます。
	また、安全な交通環境を確保するために、主要道路リフレッシュ事業を継続的に進めるとともに、道路照明灯、橋梁及びトンネルについても予防・保全の観点で点検を行います。
	平成29年度当初予算：49,500千円(道路施設調査点検)、104,000千円(橋梁修繕・補強事業)、213,000千円(主要道路リフレッシュ整備事業)、50,000千円(公園改築等)

<p>9 月末の 進捗状況 【○】</p>	<p>公園施設の長寿命化については、設計委託事務を発注し、公園施設の更新工事の発注に向けて取り組んでいる。</p> <p>道路については、6月に市内道路一斉パトロールを実施するとともに、上半期中に発注することとしていた橋梁修繕・補強事業、主要道路リフレッシュ整備事業における各工事および業務委託を発注し、着手している。</p> <p>また、道路施設調査点検については、JRと協定を締結している橋梁も含め32橋の橋梁と10基の標識の点検業務を発注した。</p>
-------------------------------	---

(6) 公園の整備と緑地保全や緑化推進によるみどり豊かな都市環境の創造	
目標	<p>日常生活の中で自然とふれあい、親しめる場を確保するため、公園、緑道など緑地整備を進めます。また、第2次里山保全基本計画やみどりの基本計画に基づき、多くのみどりを育み、人々がみどりとふれあうことのできるまちづくりを進めます。</p>
取り組み	<p>東部公園については、利便性の向上と利用促進を図るため、東部スタジアムに照明灯を設置します。星ヶ丘公園については自然環境を生かした開設エリアの拡大に向けて整備を進めます。また、天満川緑道については、安らぎの空間と災害時における避難路としての機能を確保します。香里ヶ丘中央公園については、香里ヶ丘図書館の建て替えと連携を図り、まちの魅力を創出するため効果的な公園整備を進めます。</p> <p>里山保全については、第2次里山保全基本計画に基づき、市民等による森林ボランティアや企業による環境貢献活動を支援するなど、里山の活用を促進します。</p> <p>緑化推進については、市民や市民団体、事業者など多様な主体が連携して活動する基盤となるみどりのプラットフォームづくりに取り組みます。</p> <p>平成29年度当初予算：556,770千円（公園整備）、1,515千円（里山保全）、3,200千円（みどりのプラットフォーム設置・運営）</p>

<p>9 月末の 進捗状況 【○】</p>	<p>東部公園については、照明の設置工事を発注し、契約を締結した。</p> <p>星ヶ丘公園については、用地の買戻しを行い、開設エリア拡大に向けて取り組んでいる。</p> <p>天満川緑道については、整備工事を発注し、契約を締結した。</p> <p>香里ヶ丘中央公園については、公園の改修工事に向けて、香里ヶ丘図書館の設計事業者と協議を行い、一体的な整備に向けて取り組みを開始した。</p> <p>里山保全については、里山ボランティア活動団体への情報提供や安全講習会を企画（実施は10月8日）した。また、企業による環境貢献活動を本市ホームページで紹介した。</p> <p>緑化推進については、みどりのプラットフォームの設置・運営を支援するための事業者を選定するため、選定審査会を設置し、プロポーザルの実施公告を行った。</p>
-------------------------------	---